

令和6年度 第1回 東海村立図書館協議会 議事録

日時： 令和6年6月4日（火） 14：00～15：30

場所： 東海村立図書館 研修室3

出席： 協議会委員7名，教育部長，事務局3名

欠席： 協議会委員2名

次第：1 開会

2 挨拶

3 委嘱状交付

4 委員長・副委員長選出

5 議事

（1）令和5年度事業報告について

（2）令和6年度事業等計画について

（3）図書館40周年記念事業について

6 閉会

【要点】

（1） 令和5年度事業報告について

- ・蔵書冊数の推移について，中丸コミセンの減少の理由は。また，減らされた本はどうなるのか。

⇒人が集まれるスペースを広げるため，図書コーナーを縮小した。本は状態を確認した上で，図書館や他のコミセンへの入替を行った。

（2） 令和6年度事業等計画について

- ・電子図書館の利用促進について，具体的にはどのようなことを予定しているか。また，増やしたいジャンル等はあるか。

⇒まずは電子図書館そのものを知ってもらうことが重要。今後，周知方法を検討しつつ，使い方講座を継続したい。事業を開始して半年たつが，判断材料がまだ少ない。現時点では全ての世代に利用していただくため，できるだけ万遍なく選書している。

- ・使い方は「聞きたい」と思ったときに聞けると良い。

⇒聞かれればカウンター窓口でいつでも教えられるようにしたい。まだPRが足りない。

- ・村のユーチューブと連携して配信しても良い。

- ・よく分からない，面倒だという思いが，高齢の年代は強い。

- ・実際に教えてもらえると安心できる。ボランティアを募集し，活用するのも一つの方法。

⇒他課のイベントとの連携を検討している。

- ・子ども達の間でも電子図書館は浸透しており，休み時間に見ている子もいるが，意外と

保護者に知られていない。大人向けの PR 方法を考えても良い。

- ・電子図書館を親子で一緒に利用できると良い。音声読み上げ機能は、外国語のものは聞きやすいが、日本語のものは聞き取り辛く感じる。「どこでも」読めることも強みなので、出前講座や、人の集まるところに出張して行うのも良い。

また、図書館ホームページの電子図書館のバナーについて、目立たせることはできないか。

⇒親子で楽しむには、「うごくえほん」「よみきかせえほん」が良い。ホームページのバナーの場所は、現時点では動かさない。

(3) 図書館40周年記念事業について

会議の中で提案された事業案

- ・図書館の古本市と連携したマルシェ。
- ・一日おはなし会デー。
- ・日陰や交流館の庭などを使って、屋外でのおはなし会や紙芝居。駄菓子屋とあわせて。
- ・夜の図書館を巡るナイトツアー。
- ・ぬいぐるみが図書館にお泊り（ひたちなか市立図書館で実施）。
- ・昔の図書館の様子をパネル展示し、当時のベストセラーを並べる。
- ・東海村出身の方、若い方に親しみが持てる方、地元に関心した方等の講演会。
- ・図書館ボランティアの体験。子どもだけでなく大人も参加できると良い。
- ・ワークショップでしおりやブックカバーを作る。
- ・高校生等のボランティアを頼んでみては。

⇒意見をまとめながら、事業案を具体化していく。次回の協議会は、8月に開催。